



# キッコーマン食文化講座 ブラジルにおける しょうゆ事情 ～日系しょうゆの誕生とその背景



ブラジルでは今から 100 年以上前、1908 年に最初の日本人  
集団移住が始まり、現在では約 190 万人の日系人がいると言われてい  
ます。ブラジルの全人口の 1%未満ですが、日系人がつくったブラジル産  
しょうゆは、広くブラジル人に受け入れられ、スーパーマーケットでも  
よく見かけるようになりました。

その日系しょうゆは、日本のしょうゆとは明らかに違う風味があり  
ます。現存する、主な日系しょうゆメーカーの現地調査をもとに、そ  
うした背景を探り、ブラジルにおけるしょうゆの歴史を紹介します。  
さらには、日本人移民としょうゆの関係や、現地における食文化の適  
応過程について掘り下げます。

講師：早稲田大学人間総合研究センター 招聘研究員 小嶋 茂氏

日時：2023 年 7 月 29 日(土) 14:00～15:30

会場：キッコーマン株式会社 東京本社KCCホール

参加方法：YouTube ライブ配信および会場参加

※会場参加は 20 名様限定(抽選)

お申込みの全員に、ライブ配信視聴 URL をお送りします(見逃し配信あり)

参加費：無料

申込方法：キッコーマン国際食文化研究センターホームページ(以下)

または、右の QR コードからお申込ください

<https://www.kikkoman.com/jp/kiifc/information/foodseminar20230729.pdf>

申込締切：会場参加 7 月 19 日(水)

ライブ配信 7 月 27 日(木)

申込みは  
こちら

※確認メールが届かない  
場合は、再度、お申込みを  
お願いいたします。

<問合せ>キッコーマン国際食文化研究センター  
Tel 04-7123-5215  
Mail shoku@mail.kikkoman.co.jp